

# 第32回 Tボール東日本大会



(公財)日本少年野球連盟  
東日本ブロック



主催：公益財団法人日本少年野球連盟東日本ブロック  
後援：公益財団法人日本野球連盟  
期間：令和4年10月30日（日）・11月3日（祝）  
場所：中瀬グラウンド・あらかわ遊園グラウンド

(主 催) 公益財団法人日本少年野球連盟 東日本ブロック  
(後 援) 公益財団法人日本野球連盟  
(協 力) 公益財団法人日本少年野球連盟  
東京都東支部、東京都西支部、千葉県支部  
神奈川県支部、埼玉県支部、栃木県支部

### 参加チーム

- ・東京世田谷 B
- ・荒川 B
- ・東京江戸川 B
- ・流山・東京足立合同 B
- ・北総 B
- ・横浜青葉・相模・愛甲南合同 B
- ・深谷 B
- ・埼玉上尾 B
- ・埼玉新座・埼玉川越・毛呂山合同 B
- ・富士見 B
- ・勝呂 B (A チーム)
- ・勝呂 B (B チーム)
- ・坂戸中央 B
- ・宇都宮河内 B

開会式 10月30日 (午前9時00分)

中瀬グラウンド

選手入場 (チーム指導者の先導)

- 1) 開会宣言 東日本ブロック小学副委員長 安保 靖彦
- 2) 優勝旗・優勝杯・準優勝杯返還  
優勝 勝呂ボーイズ 準優勝 東京世田谷ボーイズ
- 3) 連盟役員挨拶 公益財団法人日本少年野球連盟  
東日本ブロック小学委員長 若野 雅史
- 4) 選手宣誓 横浜青葉・相模・愛甲南合同 B 細道 善葵
- 5) 選手退場

表彰式 11月3日 (午後2時30分)

あらかわ遊園グラウンド

- 1) 選手整列
- 2) 表彰 東日本ブロック小学部部長 若野 雅史  
(1位・2位・3位のメダル、4位の記念品、1位～4位賞状授与)
- 3) 閉会宣言 東日本ブロック小学副委員長 柳沼 春彦
- 4) 選手退場

## お願い

- \*今大会は東日本ブロック主催大会です。各チームより役員1名、制服・帽子着用で参加をお願いします。
- \*大会参加費は1チーム¥8,000円です。大会一日目に大会本部受付でお支払いください。
- \*大会本部へ名簿（人数把握のための参考です。試合出場とは関係ありません）を1部提出してください。  
また、名簿人数分の保険代（選手1人50円）をお支払いください。  
保険は大会二日目も同様に名簿を提出し、保険代をお支払いください。
- \*集合・受付時間は、大会一日目は8時です。開会式開始前8時45分より指導者審判最終打合せを行います。
- \*大会一日目のグラウンド設営は、各会場担当チームを中心に全員で設営を行います。自チーム使用面のグラウンド準備等お願い申し上げます。各チーム保護者の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。（中瀬グラウンドD1面は埼玉上尾B・D2面は勝呂B・D3面（本部）深谷B・D4面は富士見Bが中心で）
- \*今回は各チームより2名以上の審判を出してください。父兄の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。2名ずつ審判を出していただき4審で行います。（審判配置表を参照しながら対戦チーム同士で相談の上行ってください）。
- \*また、記録員さん1~2名（球審担当チームよりお願いします。）に本部に入ってください。試合時間40分の時間計測、打者9人のカウント、得点の記録、ホームラン選手の記入をお願いいたします。（別途、記録表を参照）試合終了後は都度、本部へ記録表の提出をお願いします。
- \*ホームランボールについては各チームが新球を補充することといたします。  
各チームにてZETT社製のティーボールを持参してください。  
また、大会一日目のホームランボールにつきましては、該当チームで管理、記入してお渡しください。役員は試合記録表へのホームラン記入のみお願いします。  
大会二日目は大会本部において管理、記入いたします。
- \*大会一日目は15時より、結果発表を行います。全チーム最後まで残ってください。
- \*決勝戦のアナウンスはありません。
- \*チーム指導者及び保護者による審判の判定に対する抗議は一切受けません。  
大会の趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。
- \*通路、待機場所でのランニング、キャッチボール、素振りなど禁止です。（危険防止のため）
- \*チーム指導者及び保護者による審判の判定に対する抗議は一切受けません。  
大会の趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

## 目的

小学校低学年以下の子ども達との交流と、コミュニケーションの場を提供すると共に、3世代を含め野球の楽しさを実感していただき子ども達の底辺の拡大を図ることを目的とする。

## 大会規約

- 1) 1チーム9名（他チームの選手合同でも可）とする。（ピッチャー・キャッチャー・野手7名）
- 2) 大会参加選手は運動出来る服装で、運動靴・帽子着用であれば参加できる。
- 3) 出場選手は小学校3年生以下とする。未就学児の参加も可能とするが、危険防止のためピッチャーの守備位置にはつけないものとする。  
連盟登録済み選手及び登録以外の者も可、但し登録以外の者は各チームにて保険未加入の説明を充分に行ってください。大会で加入する傷害保険以外の保障はありませんので事前にご了承ください。また、今大会は登録選手にも傷害保険に加入していただきます。（保険料は各チームごとの負担となり参加費とは別途徴収させていただきます）
- 4) 連盟に登録されたチーム責任者、監督、コーチいずれか1名をベンチに置く。
- 5) 組み合わせの若い番号が一塁側のベンチとする。
- 6) 試合開始10分前までに集合し、本部へメンバー表3部を選手が提出する。
- 7) メンバー表交換時にジャンケンにて先攻・後攻を決める。
- 8) 資格審査は行わない。チームユニフォームや背番号の有無は自由とします。
- 9) 試合開始までにチームがグラウンド内に現れない場合は、再試合及び没収試合を本部にて決定する。
- 10) 試合は6回で行い、40分を超えた場合、新しいイニングに入らない。（後攻チームがリードしたまま40分を超えた場合には裏の攻撃は行わず試合終了とする）延長は1イニングだけ行う。（準決勝、決勝、三位決定戦は時間制限なし、延長のイニングも制限なくサドンデスにて行う）  
試合開始時間の計測は、1回の表最初のバッターに球審がプレイを宣告したときより開始する。
- 11) コールドゲームは無い物とする。
- 12) 天候等の試合中止・中断は本部にて決定する（天候不順の場合は朝6時の時点で本部より連絡することとする）
- 13) 攻撃チームの選手（ネクストバッター・バッター・ランナー）はヘルメットを着用する。
- 14) 選手の交代は何度でも可能。（リエントリー可能だが打順の変更はできない）選手交代のコールは確認の意味で、監督が球審に告げること。
- 15) 毎回の攻撃は3アウト、または、打者9人までとする。打者9人目の場合は2アウト

からの野球ルールに則り行う。9人目は自チームでコールする。コールを失念しプレーが行われた場合には、相手チームよりアピールがあった場合には打者アウトとなるので注意してください。

- 16) 離塁は打者が打った後行う、盗塁はなしとする。審判が離塁が早いと判断した場合、打者は1ストライクとする。
- 17) ヘッドスライディングは禁止する。
- 18) 2塁・3塁ベースの駆け抜けは出来ない。
- 19) ホームベースを中心に1塁ファールラインから3塁ファールラインにかけて4.5mの線を引き、ファールゾーンとする。空振り及びファールボールも1ストライクとし、3回で三振とする。
- 20) 半径1.5mの円をホームベースを中心に書き、このサークルをバッターズサークルとし、かつ、ホームベースとして扱う。
- 21) キャッチャーはヘルメット着用するが、プロテクターは着用しなくても良い。危険防止のためピッチャーもヘルメットを着用する。また、ホームベースを中心に2mの半円線を引き、キャッチャーはその後方に位置する。
- 22) 球審は1球ずつプレイを宣告し、バッターは球審の指示を待ち、ピッチャーの投球動作に合わせて打撃を行う。
- 23) 打者はフルスイングをしなければならない。バッターボックスでは走りながらの打撃は禁止する。球審が違反していると判断した場合には、打者は1ストライクとする。
- 24) バント・プッシュバントは禁止する。
- 25) T台で打撃を行いT台は本部が用意する。
- 26) ボールは本部が準備したTボール用を使用する (ZETT 社製)
- 27) 使用する道具は硬式・軟式どちらでも使用可能。
- 28) コーチーズボックスには大人が入る事、登録コーチが不在の場合は保護者でも可。
- 29) 塁間18m、ホーム～プレート間14mで行う。(半径1メートルのピッチャーサークルを書く) 両翼40m、中堅50mのフィールドを設置する。
- 30) 1塁ベースは守備用と駆け抜け用の二種類を置く。
- 31) 今大会は例外として、小学校4年生の女子が出場する事が可能です。但しフィールド内でプレーする選手の内1名のみとする、人数が多い場合は交代して出場出来る。同じ選手の交代は1度しか出来ない。(人数の少ないチームの場合は本部に報告の上、相手チームと協議のうえ複数の参加を認める)
- 32) ボールデッドは(20)に記載されたホームベース上を中心としたサークル内にボールが戻され、球審が「ボールデッド」を宣告した時を原則とする。但し、外野から内野にボールが戻るなど、プレーが中断したものと球審が判断した場合には、球審の宣告によりボールデッドとなる。
- 33) ボールデッドが宣告された時点で離塁しているランナーは審判により前の塁に戻さ

れる。

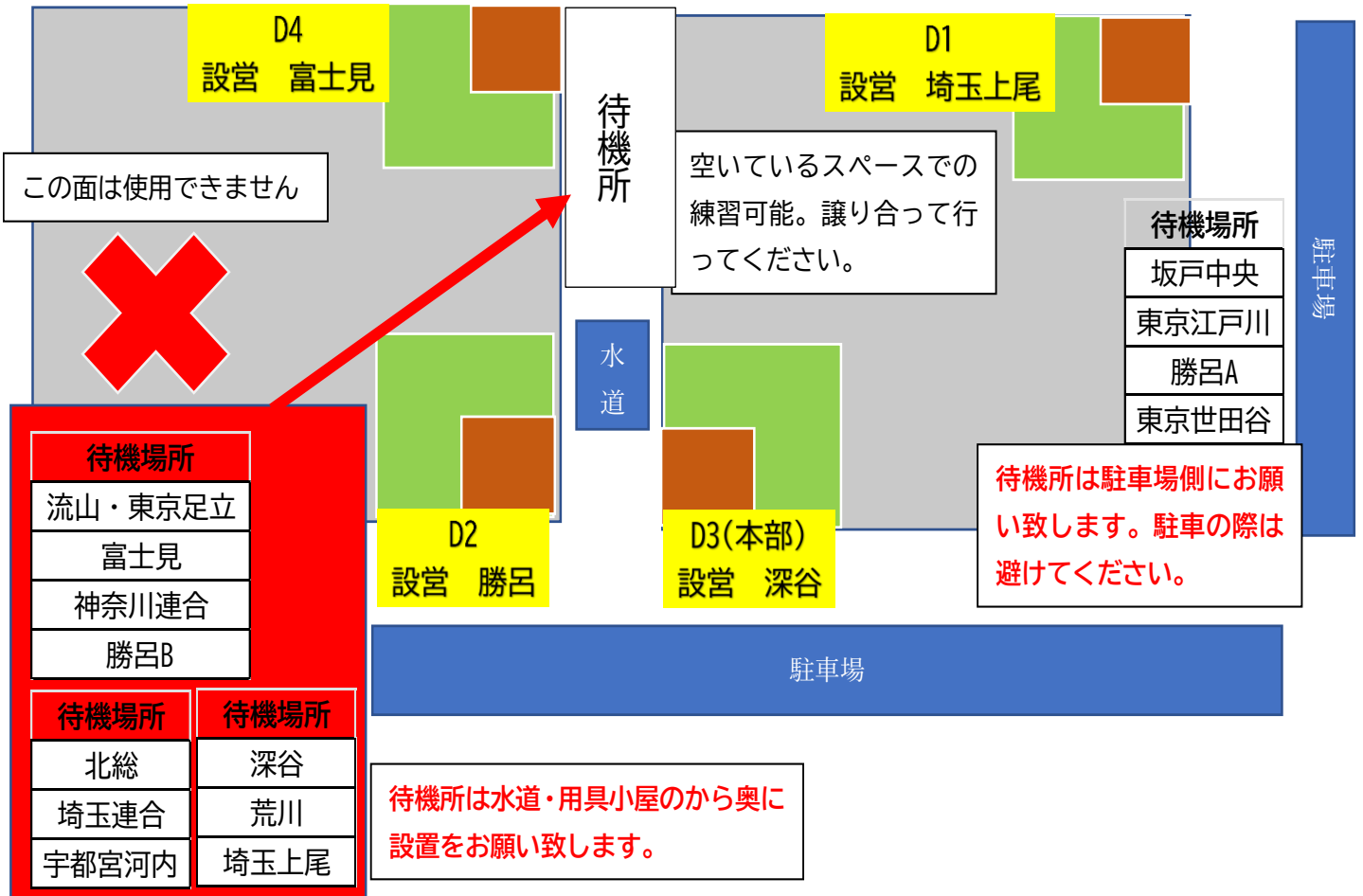
- 34) ホーム上のプレーは危険防止のためクロスプレーを避けて行う。(20)に記載されたホームベース上を中心としたサークルをホームベースとして扱いフォースプレーとする。
- 35) ピッチャーサークルより後方に野手はポジショニングをしなければならない。違反したと球審が判断した場合は打者を出塁とする。
- 36) 指導者による守備タイム、攻撃タイムはとることができない。
- 37) 全てのプレーに付いては球審のジャッジメントに従うものとする。異議を唱えた場合、球審は退場を命ずることができる。
- 38) 球審はバッターがバッターズサークル内で打つ体勢になったら速やかに「プレー」を宣告してください。宣言後ピッチャーが速やかに投球動作に入らない場合は遅延行為として注意してください。

場所：中瀬ソフトボール場(中瀬グラウンド)

住所：深谷市中瀬裏地内（利根川河川敷）埼玉県深谷市中瀬550



←本庄 熊谷→





## 第32回ティーボール東日本大会 試合予定・審判予定

大会一日目10月30日

A組		D4面				C組		D2面					
開始時間	試合番号	一塁側		三塁側	審判・記録	開始時間	試合番号	一塁側		三塁側	審判・記録		
第一試合	9:30	A①	坂戸中央	×	東京江戸川	勝呂A	第一試合	9:30	C①	流山・東京足立	×	富士見	神奈川連合
第二試合	10:30	A②	勝呂A	×	東京世田谷	東京江戸川	第二試合	10:30	C②	神奈川連合	×	勝呂B	富士見
第三試合	11:30	A③	坂戸中央	×	勝呂A	東京世田谷	第三試合	11:30	C③	流山・東京足立	×	神奈川連合	勝呂B
第四試合	12:30	A④	東京江戸川	×	東京世田谷	坂戸中央	第四試合	12:30	C④	富士見	×	勝呂B	流山・東京足立
第五試合	14:00	E①	A組1位	×	B組2位	A組3位4位	第五試合	14:00	E③	C組1位	×	D組2位	C組3位 4位
				×							×		
B組		D3面				D組		D1面					
開始時間	試合番号	一塁側		三塁側	審判・記録	開始時間	試合番号	一塁側		三塁側	審判・記録		
第一試合	9:30	B①	深谷	×	荒川	埼玉上尾	第一試合	9:30	D①	北総	×	埼玉連合	宇都宮河内
第二試合	10:30	B②	深谷	×	埼玉上尾	荒川	第二試合	10:30	D②	北総	×	宇都宮河内	埼玉連合
第三試合	11:30	B③	荒川	×	埼玉上尾	深谷	第三試合	11:30	D③	埼玉連合	×	宇都宮河内	北総
第四試合	12:30	B④		×			第四試合	12:30	D④		×		
第五試合	14:00	E②	A組2位	×	B組1位	B組3位	第五試合	14:00	E④	C組2位	×	D組1位	D組3位
				×							×		

\* 大会一日目の審判は「審判・記録」チームより球審、二塁、記録を担当、「一塁側」チームより三塁塁審、「三塁側」チームより一塁塁審を担当

大会二日目11月3日

開始時間	試合番号	一塁側		三塁側	球審・二塁審	一塁・三塁審
第一試合	9:00	F①	Eチーム	×	Hチーム	Fチーム Gチーム
第二試合	10:15	F②	Fチーム	×	Gチーム	Eチーム Hチーム
第三試合	12:00	F③	F①敗者	×	F②敗者	F①勝者 F②勝者
第四試合	13:15	F④	F①勝者	×	G②勝者	F①敗者 F②敗者

## 第32回テニール東日本大会 対戦表

大会一日目10月30日 深谷ボーズグラウンド

A組

	1.坂戸中央	2.東京江戸川	3.勝呂A	4.東京世田谷
1.坂戸中央		①	③	
2.東京江戸川	①		④	
3.勝呂A	③		②	
4.東京世田谷		④	②	

C組

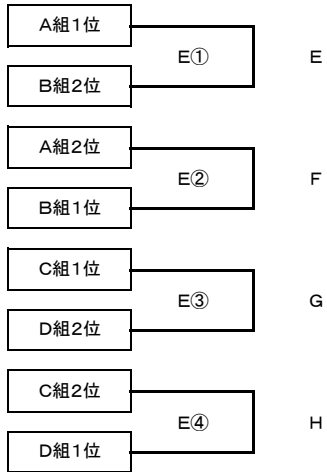
	8.流山・東京足立	9.富士見	10.神奈川連合	11.勝呂B
8.流山・東京足立		①	③	
9.富士見	①		④	
10.神奈川連合	③		②	
11.勝呂B		④	②	

B組

	5.深谷	6.荒川	7.埼玉上尾
5.深谷		①	②
6.荒川	①		③
7.埼玉上尾	②	③	

D組

	12.北総	13.埼玉連合	14.宇都宮河内
12.北総		①	②
13.埼玉連合	①		③
14.宇都宮河内	②	③	



大会二日目11月3日 あらかわ遊園運動場

